

練馬区立大泉第二中学校について

練馬区立大泉第二中学校の教育環境保全および
都市計画道路の整備に関する有識者委員会

1.区の教育施策の動向

■小中一貫教育の推進

区では、小学校と中学校が学習指導や生活指導における連携を図り、9年間を見通した指導方針のもとで子供たちを育てる小中一貫教育に取り組んでいます。

■学校選択制度の取り組み

■区では魅力ある学校づくりと、保護者・生徒の意思を可能な限り尊重する、公平で透明性のある制度の実現をめざし、平成17年度から区立中学校の選択制度を実施しています。

■学校選択制度では、保護者・生徒自身が、各学校の通学区域外からの受け入れ可能人数の範囲内で、通学区域外の中学校を選ぶことができます。

2.現在の状況 ①

■所在地

練馬区東大泉六丁目21番1号

(西武池袋線大泉学園駅南口下車 徒歩7分)

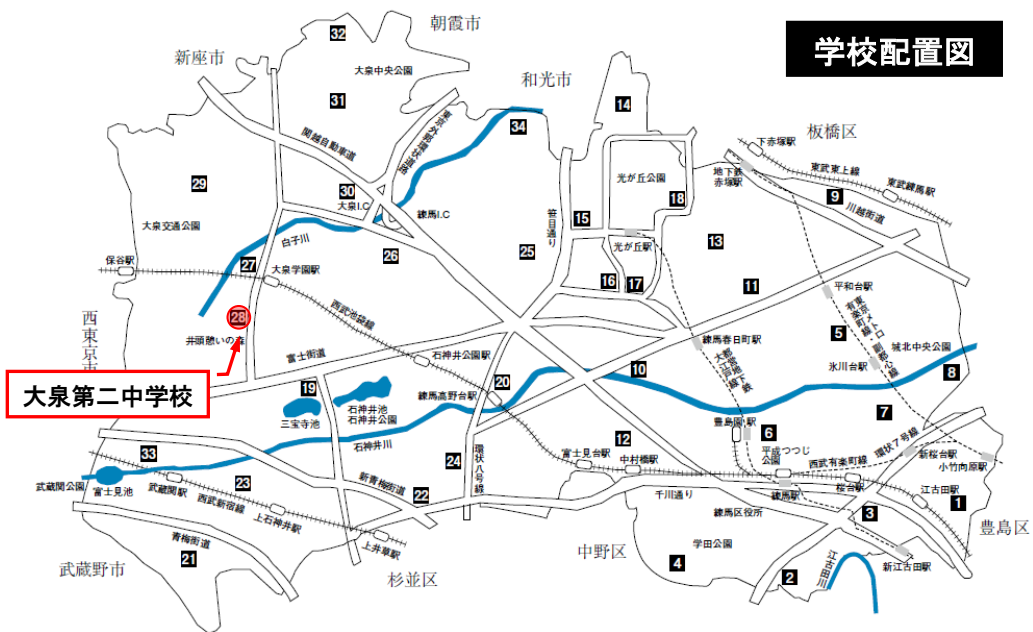
■開校年月日

昭和32年4月1日 (創立58周年)

(現在の校舎は昭和50年3月竣工 (築41年))



学校配置図



■ 出典：練馬区立中学校HP

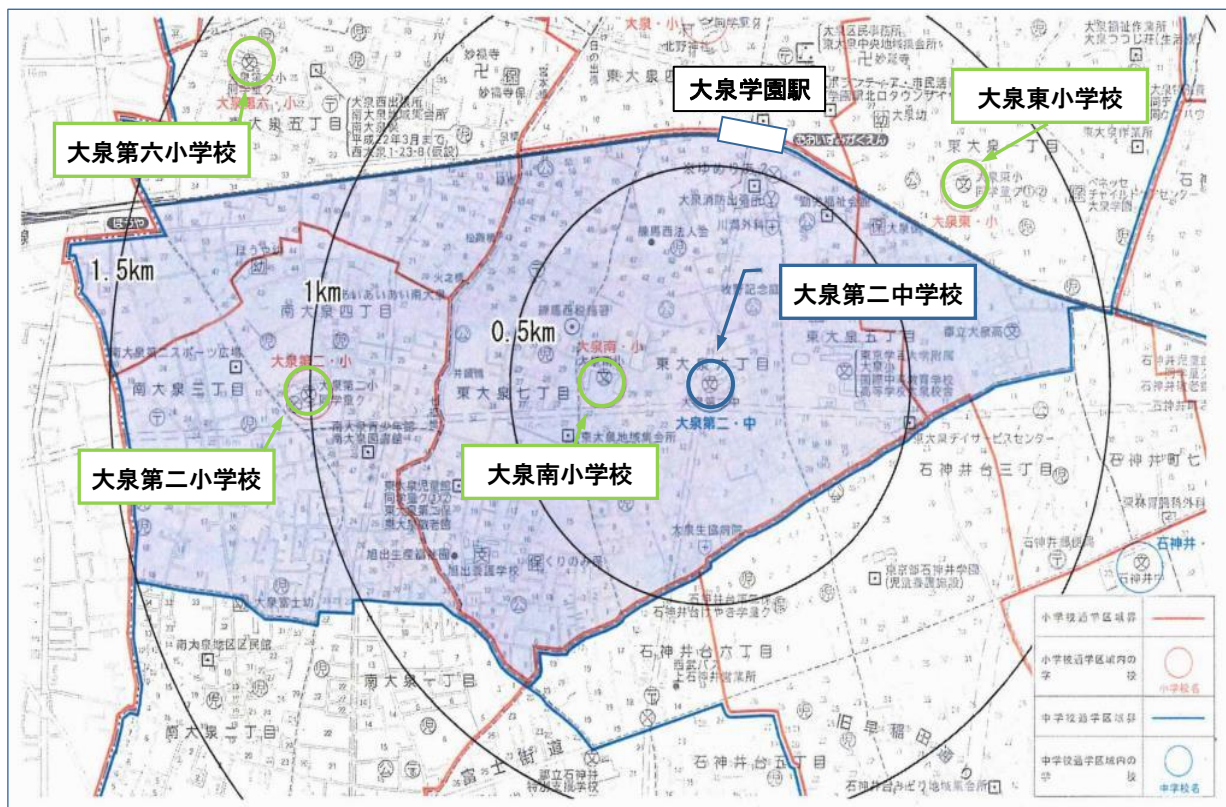


2.現在の状況 ②

■通学区域

大泉第二中学校の通学区域は、東西約2.3km、南北約1kmの広がりを持ち、大泉南小学校の全域、大泉第二小学校、大泉第六小学校、大泉東小学校の一部の通学区域が含まれています。

(大泉第二中学校の通学区域：東大泉五～七丁目、南大泉三・四丁目、ならびに一丁目の一部)



2.現在の状況 ③

■校地面積

校地面積は18,919㎡（建物敷地：8,280㎡、運動場：10,639㎡）と区内34校中で5番目に広い敷地を擁しています。

■施設規模

普通教室：16室

特別教室：17室

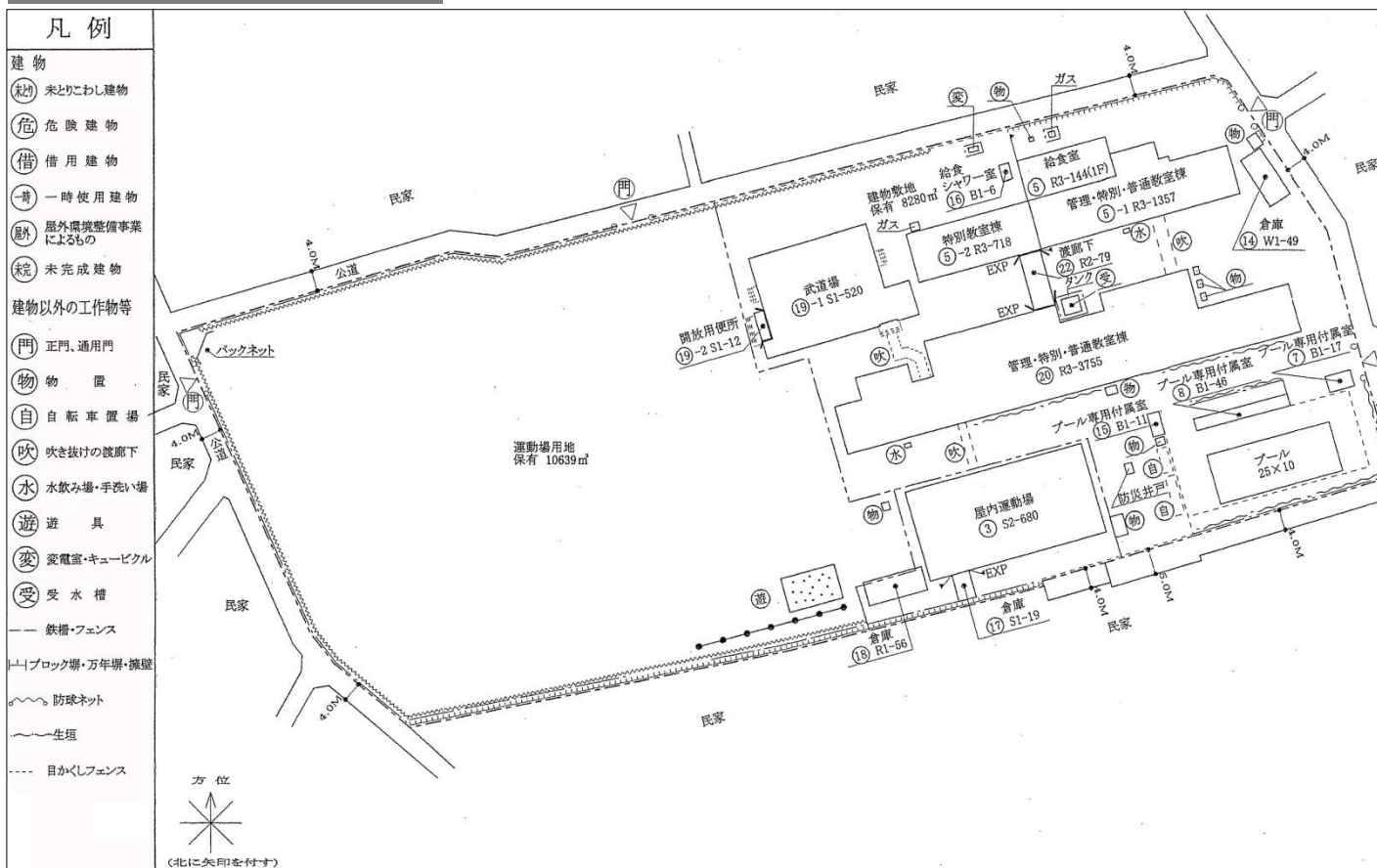
■生徒数・学級数

生徒数：565名

学級数：16学級

生徒数・学級数 (平成27年5月1日現在)				
	1年	2年	3年	合計
学級数	5	6	5	16
生徒数	181	203	181	565

大泉第二中学校の施設配置図



■出典：平成27年度 公立学校施設等の総括表（中学校）

2.現在の状況 ④

大泉第二中学校の航空写真



■出典：練馬区GIS（平成26年 撮影）

3.これまでの変遷

■昭和22年～23年（大泉中学校の誕生）

昭和22年、六三制の義務教育制度の実施に伴い、大泉地区には大泉第一中学校と大泉第二中学校の2つの中学校が設立され、大泉小学校、大泉高校の校舎で授業が始まりました。しかし、2校の校地を取得する目途が立たず、中学校の設置数を1校減らすことになり、昭和23年10月に大泉第一中学校・大泉第二中学校を統合して、大泉中学校（346名）を設立することにしました。

■昭和29年（生徒数の増加による大泉第二中学校新設の働きかけ）

大泉地区は現在の大泉中学校1校としたものの、日毎に急増する転校生で、教室不足のため大泉中学校のみで受け入れることは困難な状況となり、（仮称）大泉第二中学校期成会が組織されて、各方面に新設運動が働きかけられました。

■昭和29年～30年（校地取得と東側に寄せて校舎を建設）

大泉地区農業委員会は、区や地元の要望をもとに、地権者に交渉をつづけ快諾を得、昭和30年には校地買収の請願も出て、区は昭和30年に土地を取得しました。また、翌年の昭和31年には校舎建設に着手することになりました。なお、校地の一部に都市計画道路ができることになっていたため、出来る限り影響の少ない東側に諸設備を寄せて建築するよう配慮し、現在と同様の位置に落ち着きました。

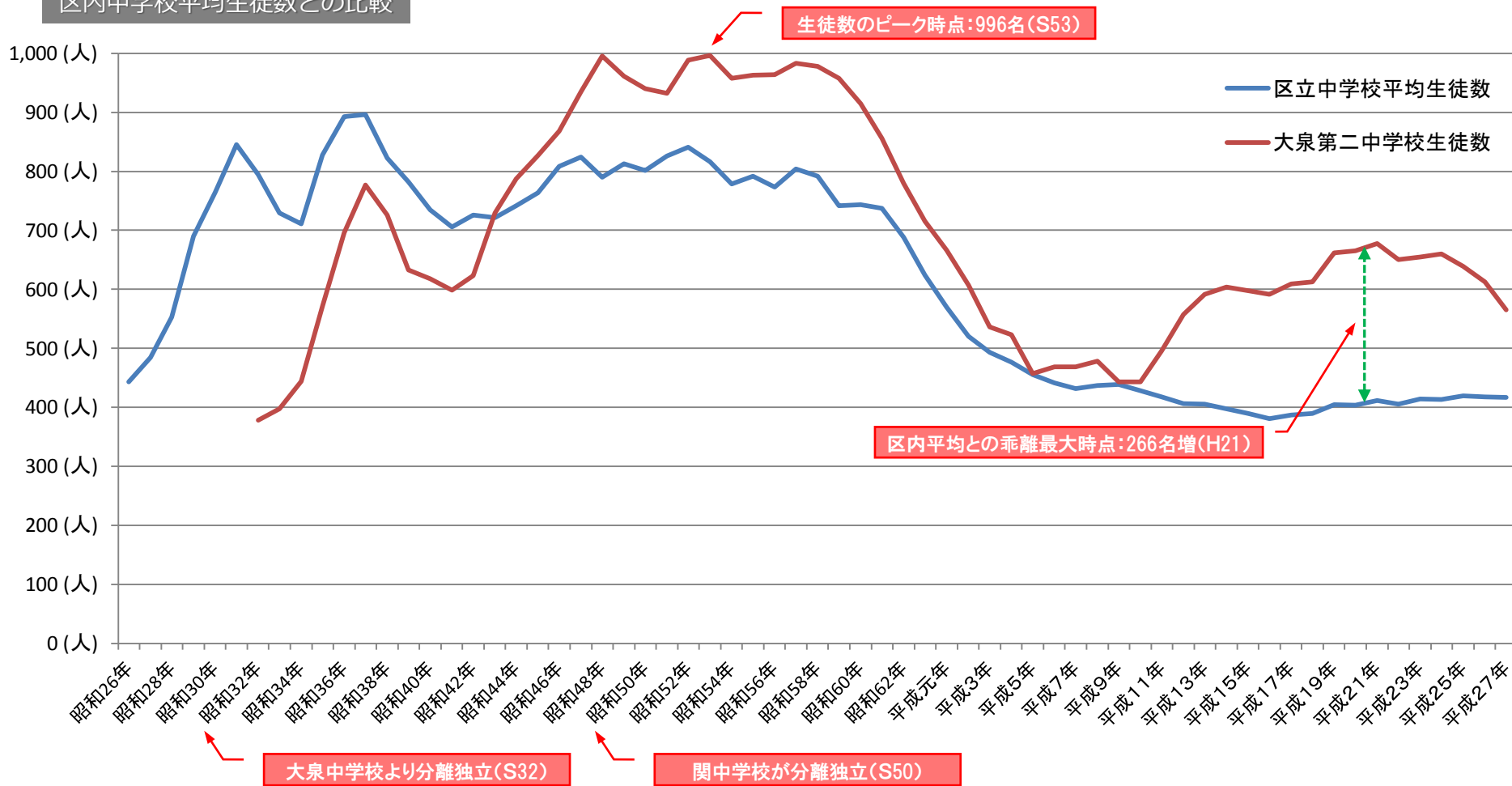
■昭和32年（大泉第二中学校の開校当時の様子）

昭和32年4月1日に開校したものの校具や備品が不足しており、少しでも充足するようにと、協賛会が大泉全域の人達で結成され、地域に支えられた開校となりました。なお、開校後には、隣地についても所有者のご好意により取得することができ、現在と同じ1.9ha弱の学校敷地となりました。

4.生徒数の変遷

大泉第二中学校の生徒数は、区立中学校の平均生徒数に比べ多く、区内34校中4番目の生徒数を誇っています。(平成27年5月1日現在 565名)

区内中学校平均生徒数との比較



5.教育活動

■教育目標

- よく考える人
- 進んで行動できる人になろう
- 責任感の強い人になろう
- 豊かな心をもった人になろう

■基本方針

- 信頼と協力を基盤とした魅力ある学校づくりの推進

■めざすもの

- よく考え、進んで行動できる人づくりをめざします。そのためには、まず基礎・基本をしっかり身につけることが大切だと考えます。体験等諸々の活動を重視しながら、学習・生活両面にわたり充実した教育を進めていきます。
- よき社会人になるための基礎づくりとして、責任を重んじる人づくりをめざします。「進路」についての学習を深めつつ、将来自分の立場や役割を自覚し、自分に求められるものをしっかり果たしていこうという志を育てます。
- 「心」も「からだ」も健康な人づくりをめざします。他人と協調できること、いろいろな人と共に生きることは社会生活を営む上で極めて大切なことです。「おもいやり」の心を育てる教育を進めていきます。

■特色ある教育活動

- 保護者が学校を信頼し、生徒を安心して通わすことができる学校づくりを推進する。
- 分かりやすく、確かな学力を身に付ける授業の工夫・改善を進めます。
- 地域の人材を活用した体験的な学習を重視した豊かな心を育成します。
- 教材研究のための校内研修の充実を推進します。
- 魅力あふれる学校行事と部活動の充実を推進します。

■校章の由来



- 大泉の”大”に流動感を与え、”泉”を象徴し自立する姿で”中”を囲んだもの

6.学校行事

大泉第二中学校では、たくさんの学校行事があります。クラス一丸となってがんばるさまざまなスポーツ大会や文化発表会、友達や先生と楽しむ遠足や合宿など多彩な学校行事を通じて、努力した経験や感動を育み、学校生活の充実を図っています。

月	1学期
4月	始業式、入学式、離任式
5月	身体検査、生徒総会
6月	校外学習、修学旅行、 職場体験
7月	オーケストラ鑑賞教室
8月	臨海学校
9月	授業参観、 生徒会役員選挙
10月	体育祭、1学期終業式

■生徒総会



■入学式



■修学旅行



■合唱コンクール



月	2学期
10月	2学期始業式
11月	文化発表会、生徒総会
12月	クリーン運動
1月	校内書き初め展、 百人一首大会
2月	スキー移動教室
3月	卒業遠足、合唱コンクール、 卒業式、修了式

■出典：練馬区立大泉第二中学校HP

7.部活動

大泉第二中学校では、運動部10種類、文化部7種類、合計17種類の部活動があります。生徒たちは、部活動を通じて学園生活を豊かに広げ、心身を鍛えています。生徒ひとりひとりが、協力・共有することで得られる体験や経験により、学習意欲の向上や責任感、連帯感を養っています。

平成26年度
の主な実績

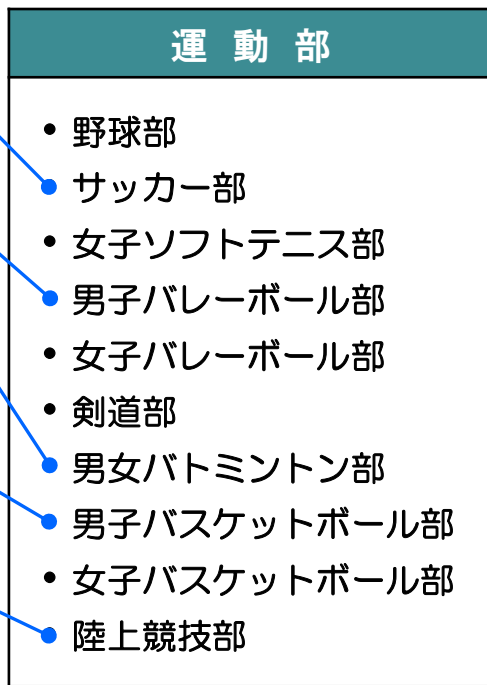
練馬区ベスト16

都大会出場

区個人戦ダブルス準優勝

男子区ジュニアカップ準優勝

各地区大会上位入賞多数



平成26年度
の主な実績

東京都中学校吹奏楽
コンクール B組銅賞

白川源流まつりに参加

大泉学園地区祭入賞多数

区演劇発表会上演

